

八丈島 水産だより



1月号
2023年



12～2月に花が咲く アロエ



あけましておめでとうございます

2023年が始まりました。『八丈島水産だより』では、今年も島の水産業に関する話題や文化・生活、イベントについてたくさん紹介していきますので、どうぞよろしく願いいたします！

今年にはコロナ禍で迎える3度目の年明けとなりますが、島内イベントは昨年から少しずつ再開されています。年明けには、パブリックロードレースの現地開催や八丈島消防団による出初式が3年ぶりに行われ、幸先の良いスタートとなりました！今年には明るい話題が多い1年になると良いですね！

■ 昨年の漁模様

昨年は島の主要水産物の漁獲量に減少が見られました。一昨年同時期比でメダイが3割減、ハマダイが6割減となりました。また、ムロアジとハマトビウオについては9割以上の大幅な減少となり、ほとんど漁獲されていない状況です。一方、キンメダイやキハダの漁獲量には増加が見られました。

また、近年八丈島でもクロマグロが漁獲されるようになり、昨年も11月から大型クロマグロの漁獲が確認されています。

■ 昨年の漁獲量（対2021年）

増加 ↑		
減少 ↓		

■ 今年も「浜のかあさん」たちは頑張ります！

今年もよろしく願います



八丈島漁協女性部おさかな研究会では、島の魚を美味しく加工して、学校給食などの食材として島内外にお届けしています。また、八丈島の自然や生活、島で獲れる魚についてたくさん知ってもらうため、引き続き小中学校への出前授業を実施していきます。今年も「子どもたちに島の美味しい魚を食べてもらいたい」との想いを胸に、多くの人に喜んでもらえるような商品づくりに取り組んでいきます！